

専門部会議事内容結果（要旨）

専門部会名	第4回教育文化スポーツ部会
開催日時	平成28年 5月 9日 18時 30分 ～ 20時 20分
開催会場	名寄市民文化センター2階視聴覚室
出席委員	熊谷部会長、宮澤副部会長、石川委員、土肥委員、室委員、白井委員、高儀委員、東委員、若槻委員
事務局出席者	教育部：小川部長、河合課長、仙石課長、松澤課長、中山参事、岡村支所長、鈴木館長、吉田館長、村上台長、小笠原センター長、鈴木係長、 健康福祉部：西村課長 大学：松島局長、渡辺次長、丸箸課長、 企画課：山本主事
審議事項	第2次総合計画の施策について
発言内容	<p>V-1 幼児教育の充実</p> <p>■委員 今年度、市内の幼稚園については、新制度へ移行すると聞いているので、基本事業1-1「新制度へ移行しない幼稚園」はないと考えられるが、記載するのか。食育という面からも幼児を対象とした幼児食の支援を是非お願いしたい。</p> <p>○事務局 カトリック幼稚園、光明幼稚園が新制度へ移行したいという話は出ているが、確定したものではないため、文言は記載している。実際に制度移行が行われた際には見直しを行っていく予定である。 食育に関しては、内部で協議させていただきたい。</p> <p>V-2 小中学校教育の充実</p> <p>■委員 子どもたちの安全のために、SOSステッカーを貼っている民家があるが、近年高齢者宅に貼ってある場合が多くみられる。高齢者宅に逃げ込んでも、安全に守られるかどうか心配である。</p> <p>■委員 制度が始まった頃は、高齢ではなかった方も、長年協力いただいているうちに高齢になってきている。</p>

○事務局

日中家にいる方のお宅でないと逃げ込めないので、持ち回りで毎年変更はできない。不審者に会い、高齢者宅に逃げ込んだとして、家の中まで入ってくる不審者はほとんどいないと考える。また、SOSステッカーを貼っていただいている方には、マニュアルを渡しているのので、いざというときには、マニュアルを見て対応していただけるようにしている。

■委員

給食センターで使用している名産産の食材は何%か。

○事務局

平成27年度は約62%である。

V-3 高等学校教育の充実

■委員

現状の間口維持とあるが、人口減少していく中でどのように維持するのか。

○事務局

名寄高校、産業高校ともに道立の高校なので、入学者数が減ると間口も見直される。産業高校については、入学者数は少なくなっているが、地域に必要な人材の育成確保するためにも、道に対して間口の維持を要望していく。

■委員

音威子府の高校は芸術などに特化しているように思うが、名寄の産業高校はどうか。

○事務局

これまでは、一つの分野に特化してないない。今後、農業などについては専門性を高めていくことも検討が必要である。

■委員

魅力ある高校と記載があるが、具体的にどのようなことか。

○事務局

子どもたちが学びたいと思うような、専門的なコースや学科の再編も含めて協議していきたい。

V-4 大学教育の充実

■委員

名寄高校を卒業した生徒は、どれくらい入学しているのか。

○事務局

市内2校から入学しているのは、1学年約5名程度である。

■委員

地域（地元）枠はあるのか。

○事務局

全体の募集人数の中で上川地域の生徒は各学科5名という枠がある。

■委員

卒業生の地元定着化推進事業とは何をするのか。

○事務局

雇用のマッチング機関を立ち上げたい。また、予算の兼ね合いもあるが、名寄市の企業に就職した方には家賃の補助を考えている。

■委員

保育士不足はどこ地域でも問題となっており、名寄大学は附属幼稚園等が無く、実際に保育士を体験する経験も少ないと考える。大学の演習室などは、実際に子どもたちと触れ合え、実践をつめるようになると、大学の魅力が増えると考えます。

○事務局

現在の図書室を新しい図書館が出来た際に、模擬保育室、実習室として改修する予定である。

■委員

市立図書館と大学図書館はリンクするのか。

○事務局

大学の図書館は専門書が多く保管されており、市内の図書館においては、絵本などの利用が多いと聞いている。新しくできる図書館は、ホールも大きくなりコミュニティケアセンターのボランティア窓口も中に入る予定となっているので、誰でも利用できる施設として想定している。

V- 5 生涯学習社会の形成

■委員

図書館システムのレファレンスデータベースについて記載があるが、大学図書館、小中学校図書館との連携とはどのようなことか。

○事務局

大学図書館の管理システムが、市立図書館の管理システムと同じになることになれば、在庫の検索が簡単になり、利用しやすくなる。現状、市立図書館にない場合には、大学のシステムで別々に検索している。小中学校図書館については、一般市民向けではなく学校同士の貸し借りを想定している。

■委員

図書館築年数が45年と長いがこの計画期間内に、建て替えをするという認識でいいのか。確実性はどうか。

○事務局

公共施設について、限られた財源の中で維持していかななくてはならない。要望としては上げていくが、総体的な中で確実にできるとは言えない。必要性の高さは、認識している。

V- 7 生涯スポーツの推進

■委員

合宿の受け入れについて、宿泊施設は足りているのか。

○事務局
 名寄市内には、安く泊まれる合宿施設が無いので、士別市や近隣の市町村に泊る方もいる。現状、合宿に来る方、保護者等全てを賄えるキャパシティはない。

■委員
 2月にクロスカントリー等の大会が開催されたが、その際にも近隣の市町村に大会参加者が宿泊していた。旧教員住宅など、宿泊施設として利用できないのか。

○事務局
 空いているアパートを宿泊施設として利用し貸すことができないか、今後専門の窓口を設置するかなどを検討していく。

■委員
 生涯スポーツの推進には、子どもたちが運動嫌いにならないよう様々なスポーツにふれる機会を設けることが大切である。

V- 9 地域文化の継承と創造

■委員
 エンレイホールの利用は、どのような状況か。

○事務局
 平成27年度において、72事業 来場者3万2千人。11か月間で170日間の使用があった。

■委員
 この部会への発言でいいのかわからないが、大学の説明の中で卒業生が名寄に就職した場合の家賃補助についてあったが、名寄市外で学生だった子が名寄に就職した場合には何か優遇はあるのか。

○事務局
 この件については、経済部の所管で行っており、決定していることではないが中小企業の支援について検討を進めている。

全体を通して

■委員
 スポーツ施設の改修とあるが、冬に安全にウォーキングできる場所が無いので、ウォーキングコースなどの施設整備をお願いしたい。

○事務局
 スポーツと健康は密接に繋がると考えており、いただいた意見について検討していきたい。

■委員
 生涯スポーツはこどもから高齢者まで健康に過ごすための基本だと思うので、第2次総合計画でも生涯スポーツの推進をお願いしたい。

<p>決定事項等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施策検討は今回で終了。 ・今回いただいた意見をもとに事務局で修正を行う。 ・今後の部会については、部会長と相談し検討する。
---------------------	--